



木楽々通信

き ら ら

ほっとな現場から

～祝・地鎮祭～

6月5日(金)

藤沢町 T様邸

6月5日、午前10時から藤沢町のT様邸の地鎮祭を執り行いました！
 晴天に恵まれた午前中で良かったです！というも、昼過ぎからは空模様が怪しくなり、天気は一変！バケツをひっくり返したような豪雨と風“ひょう”が降ったところもあったとのこと。(;^ω^)
 地鎮祭が終わり一安心。ご家族の皆さん、この度はおめでとうございます。
 今後ともよろしくお願いいたします！

これから基礎工事に入ります。
 完成は10月半ばの予定です！！



おすすめBOOK



「ほめる生き方」西村 貴好(著)

著者は「泣く子もほめる!」ほめる達人。
 子育てでもビジネスの世界でも、「ほめれば育つ」のが最近の傾向だが、なかなか素直に「ほめる」ことができないのが日本人の国民性。しかも、人の欠点は目に付きやすいけれど、美点にはなかなか気づかないものです。マイナス点ではなく美点を指摘することが大事なんだと気づかされました。こうした「ほめる」「ほめられる」ことの絶大な効果は、多くのテレビ・ラジオ・新聞・雑誌でも広く紹介され、「ほめ達!」が全国に広がっています。本書では、「ほめる」「ほめられる」効果を実例を挙げながら紹介するとともに、「ほめ達!」になる=「ほめる生き方」をするための方法が満載です。「ほめ達!」が増え、「ほめる生き方」が広がれば、日本はもっと元気になるのでしょうね!



☆新緑の花咲く季節☆

コロナウィルスに伴った緊急事態宣言も解除されました。
 まだまだ予断を許さない状況ですが、気晴らしに出かけるならドライブがおすすめです!

福島編...さわやかな風に吹かれ、磐梯・吾妻・安達太良エリア、3つのルートを絶景ドライブしませんか?



五色沼

福島県を代表する名峰・磐梯山のふもとに広がる「五色沼」。大小30余りの沼の総称で、それぞれの沼が、見るたびにエメラルドグリーン、コバルトブルーなど様々な色合いに変わっていきます☆

平均標高1,350mを誇る日本初の山岳道路であり、道中には「吾妻小富士」や「つばくろ谷」などの展望ポイントが続きます。



磐梯吾妻スカイライン

今月のセレクト

「手作りマスク」プリーツ・立体型

このご時世、マスクは外出時の必需品となり、店舗では一時品薄状態が続いていました。そんな中、手作りマスクを着用する人も増え、ついに我が家もハンドメイドしました。
 GW前の何日かとGW前半3日間はマスク作りに没頭♪ プリーツタイプと立体型の2種類を、サイズも少しづつ調整してコツコツ作った結果、44枚に! マスク不足解消!(^^)!
 和柄からストライプ柄、デニム柄、シンプルな白地。裏地にはガーゼやさらしを使い、綿100%にこだわりました。以前は白一択だったマスクが、最近いろいろバリエーション豊かになったのが面白い!! 色がついていると汚れが目立たないし、明るい色やおしゃれな模様は、「私、ちょっと病んでます」的なそれまでのマスクのイメージを変えてくれますしね! 目つきの悪い人が黒いマスクをしていると怖いけど👁️



眼鏡がそうであるようにマスクも色やデザインで、

その人の印象が結構変わりますから♪
 しか～し、我が家の子供達ったら! 学校や職場に手作りののは恥ずかしい! と一度も使ってくれません🙄ぴえん



裏地は綿100%



(伊東)

～2020年☆楽々ガーデン～

今年はコロナの影響で開催を見送った楽々ガーデン。皆さんにお見せできないのが本当に残念🙄
 6月初旬、きれいに咲き誇っています☆
 自慢のローズガーデン&和風テイストな日本庭園を写真で公開しますね(^^)



色とりどりの薔薇の美しさに思わずうっとり♡



豪華に優雅に、薔薇風呂はいかが?💎



会長が丁寧に手入れしている和風庭園です☆



全国のどこかにある変な校則

最近、理不尽な校則が「ブラック校則」としてTwitter(ツイッター)などのSNSやニュース報道でも話題になり、問題視されていますが、昔から変な校則、面白い校則はあったみたいです。明るい話題が少ない今日この頃、これで笑って楽しい気分になりましょう(*▽*)

こんな校則はいやだ～🙄プンブン

「服装違反の者は、半年間教頭と交換日記📖

「天然パーマはそれを証明できる写真を届ける。」

「男子生徒を挑発するのでポニーテールは禁止。」

「バレンタインのチョコは毒が入っている危険性があるので食べてはいけません。」

「トイレの紙を使った者は、クラス・名前と何センチ使ったかを記入すること。」

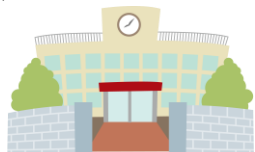
「校長の頭の話を出さない。(違反生徒は、男子は坊主、女子はショートカット)」

「人の話を横取りしない。横取った場合は心から謝る。」

「マンガを持ってきてはいけないが、担任に貸す場合は認める」

「先生が教室に入ってくる時は、拍手で迎えなければならない」等々...(;^ω^)

多数あると言われている、「ブラック校則」。この機会に全国の学校も“今”の時代に即した校則に改めることが必要な気がしますね...(^_^;)



[発行] 木楽々工房 文責 伊東

2020年117号

岩手県一関市藤沢町砂子田字境田15番地2

展示場 ☎0197-56-6980(土、日、祝日) 本社 ☎0191-63-4160(平日)

Eメール tamazawa@kirara-airpass.com

☆ご意見感想などお便りをお待ちしています☆ 令和2年6月発行